

平成25年度
入学試験問題

数 学

2月4日 第2限

仁愛女子高等学校

1 (1) 次の計算をせよ。

(ア) $4 + (-3) - 8 \div (-2)$

(イ) $\frac{a+2b}{3} - \frac{a}{4}$

(ウ) $2\sqrt{32} - \frac{14}{\sqrt{8}}$

(エ) $(x+2y)^2 - 2x(y-x)$

(2) 次の式を因数分解せよ。

(ア) $x^2 + 3x - 18$

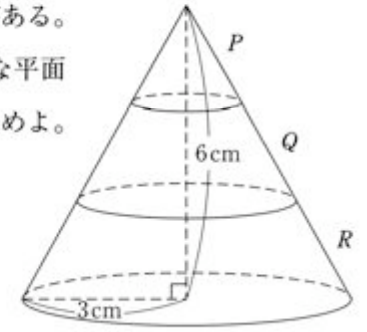
(イ) $2x^2 - 8y^2$

(3) 次の方程式を解け。

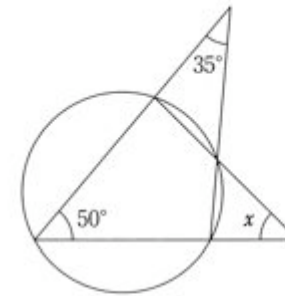
(ア) $\frac{5x-1}{2} = \frac{2}{3}x + 5$

(イ) $2x(x-3) = 1-x$

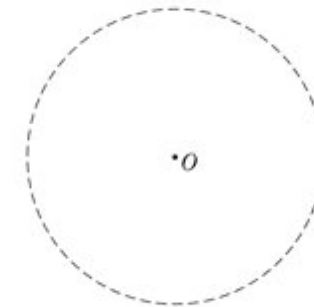
(4) 図のように底面の半径が3 cm、高さが6 cmの円すいがある。
この円すいを、高さを3等分する点を通り、底面に平行な平面
で3つの部分P, Q, Rに分けたとき、P, Q, Rの体積比を求めよ。



(5) 下の図で $\angle x$ の大きさを求めよ。



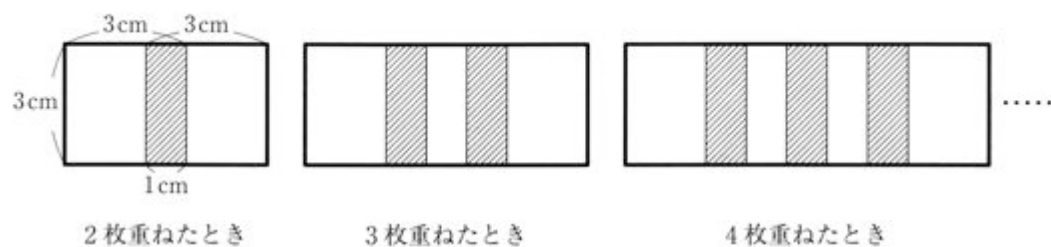
(6) 点Oを中心とする円に内接する正八角形を作図しなさい。
(作図に使用した線は消さずに残すこと)



2 1から5までの数字が1つずつ書いてある5枚のカードから、A, Bの2人がこの順に1枚ずつカードを取るとき、次の問いに答えよ。ただし、取ったカードは元に戻さない。

- (1) 少なくとも1人が偶数のカードを取る確率を求めよ。
- (2) 2人のカードの数字の積が4の倍数になる確率を求めよ。
- (3) Aが取ったカードの数字を a 、Bが取ったカードの数字を b とする。
方程式 $ax + b = 10$ の解が自然数になる確率を求めよ。

3 1辺の長さが3cmの正方形の紙を下図のように重ねていく。ただし、重ねた部分(下図の斜線部分)は横1cm、たて3cmの長方形となるようにする。このときにできる図形の周囲(下図の太線部分)の長さについて、次の問いに答えよ。



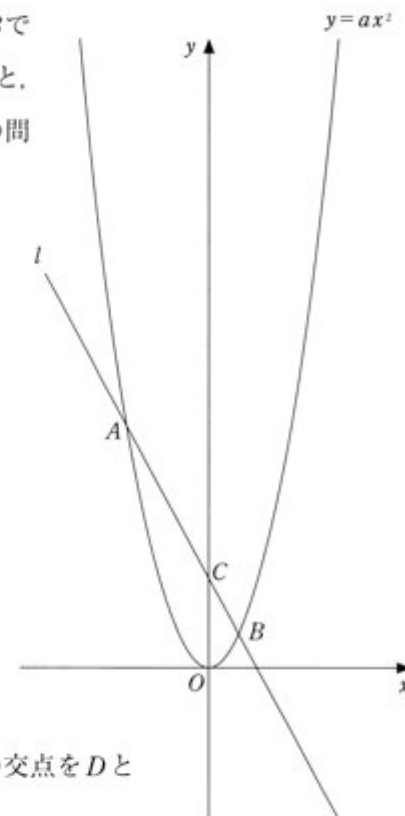
- (1) 2枚重ねたときの図形の周囲の長さを求めよ。
- (2) 5枚重ねたときの図形の周囲の長さを求めよ。
- (3) 図形の周囲の長さが100cmになるとき、重ねた枚数を求めよ。

4 右の図のように、放物線 $y = ax^2$ と直線 l が2点 A, B で交わっている。直線 l と y 軸との交点を C とすると、 $AC : CB = 2 : 1$ である。点 $A(-4, 8)$ のとき、次の問いに答えよ。

(1) a の値を求めよ。

(2) 直線 l の方程式を求めよ。

(3) 点 A を通り直線 OB に平行な直線と、放物線との交点を D とするとき、点 D の座標を求めよ。



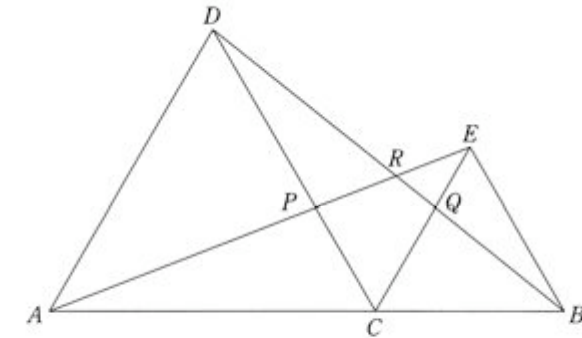
(4) 直線 DB 上に点 P をとり、三角形 ADP の面積が四角形 $OADB$ の面積と等しくなるようにする。このとき、点 P の座標を求めよ。ただし、点 P の y 座標は負とする。

- 5 ある中学校ではすべての生徒が部活動に所属し、2つ以上の部活動に所属する生徒はいない。運動部に所属する男子は運動部に所属する女子より12人多く、男子の合計は文化部に所属する女子の3倍であった。このとき、運動部に所属する男子を x 人、文化部に所属する女子を y 人とし、男女別に運動部、文化部に所属する人数を表にすると次のようになった。次の問いに答えなさい。

	運動部	文化部	合計
男子	x	(ウ)	(イ)
女子	(ア)	y	(エ)

- (1) 表の(ア)にあてはまる式を x を使って表せ。また、(イ)にあてはまる式を y を使って表せ。
- (2) 表の(ウ)、(エ)にあてはまる式をそれぞれ x と y を使って表せ。
- (3) さらに、男子の合計の8倍と女子の合計の7倍は等しく、文化部に所属する男子は20人であった。 x 、 y についての連立方程式をつくれ。
- (4) (3)の連立方程式を解いて、 x 、 y の値を求めよ、また、生徒の総人数を求めよ。

- 6 線分 AB 上に点 C をとり、 AC 、 CB をそれぞれ一辺とする正三角形 $\triangle ACD$ 、 $\triangle BCE$ を AB の同じ側につくる。 AE と CD の交点を P 、 BD と CE の交点を Q 、 AE と BD の交点を R とするとき、次の問いに答えよ。



- (1) $\triangle ACE \equiv \triangle DCB$ であることを以下のように証明した。次の□にあてはまる記号、数字、言葉をそれぞれ入れよ。

(証明) $\triangle ACE$ と $\triangle DCB$ で、

$\triangle ACD$ と $\triangle BCE$ は正三角形なので、

$$AC = \square \text{ア} \cdots \text{①}, \quad \square \text{イ} = CB \cdots \text{②}$$

$$\angle ACD = \angle BCE = \square \text{ウ}^\circ \cdots \text{③}$$


$$\text{③から、} \angle \square \text{エ} = \angle DCB \cdots \text{④}$$

$$\text{①、②、④から、} \square \text{オ} \text{ ので}$$

$$\triangle ACE \equiv \triangle DCB$$

- (2) $\angle ERQ$ は何度か。

- (3) $\triangle ACD$ と $\triangle BCE$ の面積比が25:9のとき、 $\triangle BCQ$ と $\triangle BQE$ の面積比を求めよ。

1	(1)(ア)		(イ)				
	(カ)						
	(キ)						
	(ク)						
	(1)(ア) $x =$					(イ) $x =$	(キ)
	(1) $P:Q:R =$					1	1
(2) $\angle x =$	$^{\circ}$	$^{\circ}$	$^{\circ}$				

2	(1)	(2)	(3)
---	-----	-----	-----

3	(1)	(2)	(3)
---	-----	-----	-----

4	(1) $x =$	(2)	(3) $D($)	(4) $F($)
---	-----------	-----	----------	---	----------	---

5	(1)(ア)		(イ)		
	(カ)				
	(キ)				
(1) $x =$	$^{\circ}$	$^{\circ}$	生徒の総人数	人	

6	(1)(ア)		(イ)		
	(カ)				
	(キ)				
(2)	$^{\circ}$	(3) $\triangle BCQ:\triangle BQE =$	1	1	